

谷川岳

山行日：5月14日（木） 記：イガ

コース：自宅4:20ー土合8:12ー天神平8:53…熊穴沢避難小屋10:00/15…肩の小屋11:50…トマの耳12:00/10…肩の小屋12:15/50…熊穴沢避難小屋13:30/40…天神平14:40ー土合ー谷川温泉入浴17:00ー自宅20:10



乗車の行列もなくスムーズに天神平へ

天神平はご覧の通り、中央雪の斜面を上る。



最初の急登、この先もほとんど雪の不安定な斜面を歩く。



ショウジョバカマ群落

←樹林越しの谷川岳

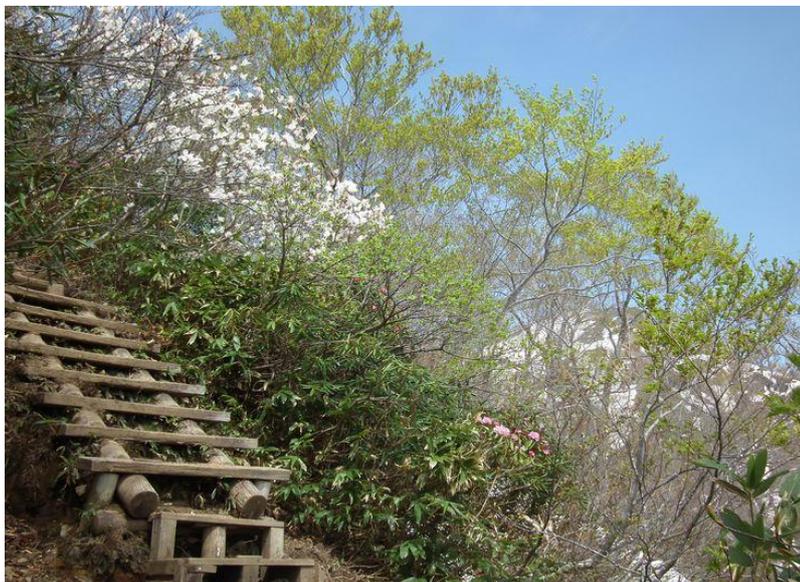


←コブシ

↑イワウチワ



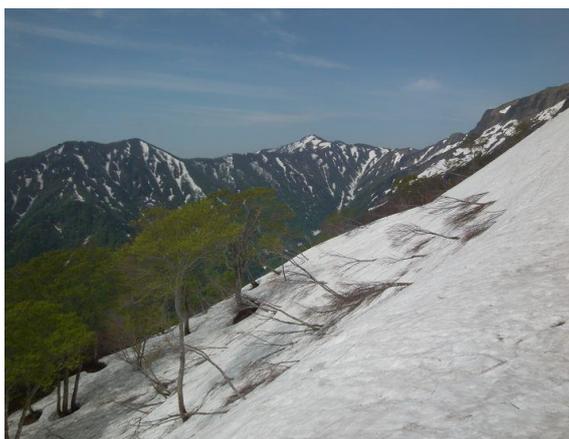
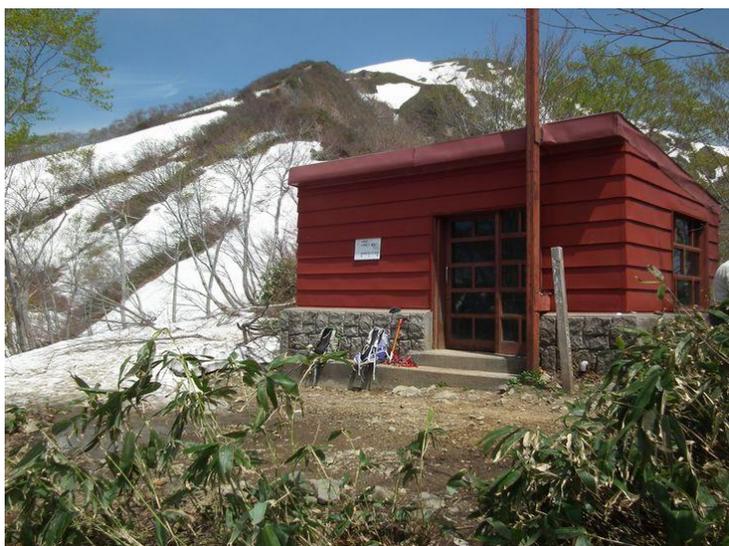
左：国境稜線南側に続く山稜、俎板嵩と左奥に小出俣山（おいずまたやま）標高1748mだが、登山道は無く、積雪期に登ることのできる山、数年前に往復したことがある。



コブシとアズマシャクナゲが咲く天神尾根、一部夏道があらわれている。



カタクリ



阿野川岳と小出俣山

熊穴沢避難小屋



天神尾根 熊穴沢避難小屋付近から見る耳二つ、トマの耳手前の大きな雪面左側が登山ルート、右に下るのが西黒尾根、奥に一ノ倉尾根が見える。



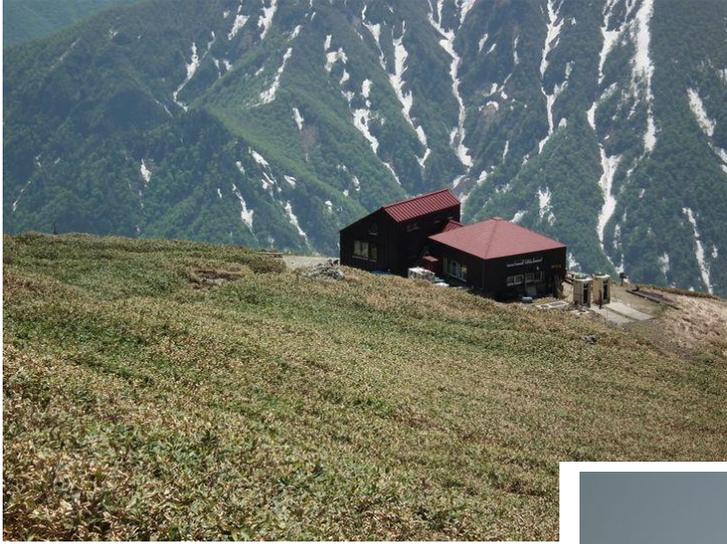
天神尾根上部から辿った尾根を振り返る。

熊穴沢避難小屋を過ぎると大半が夏道となる。下山はそれを避け雪の斜面を下る。

下：山頂から見る国境稜線、先ずはオジカ沢の頭から西へ向かう。平標山まで一日コースとなる。

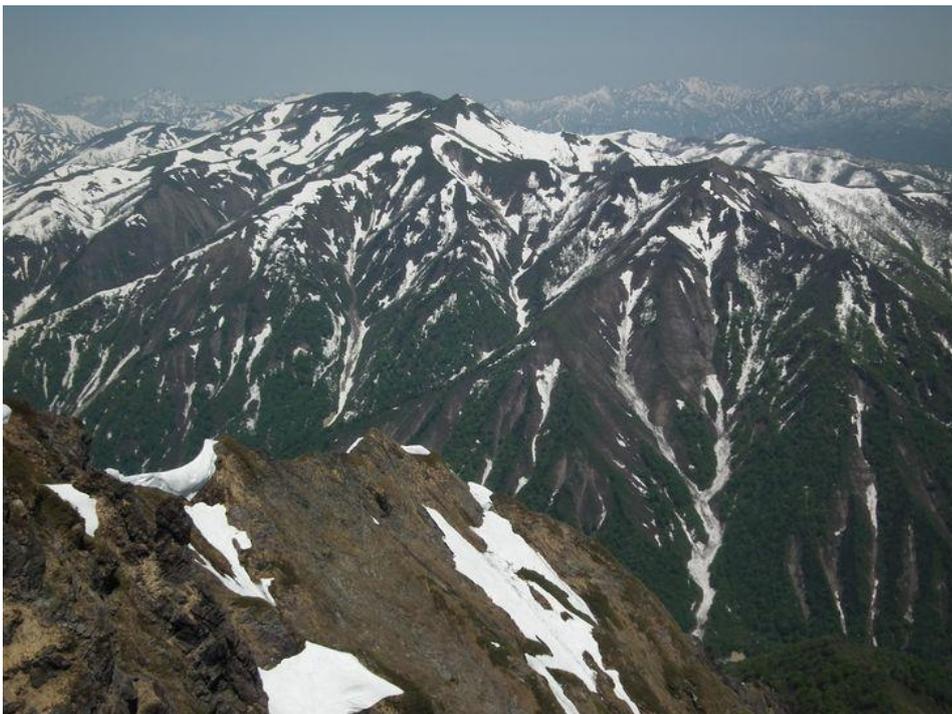


トマの耳からオキの耳（一ノ倉岳）と左奥に茂倉岳
右奥にはオリ根の山々が見える。



立派になった肩の小屋

下：積雪期に登られている白日山とタカマタギ、どちらも谷川連峰展望の山

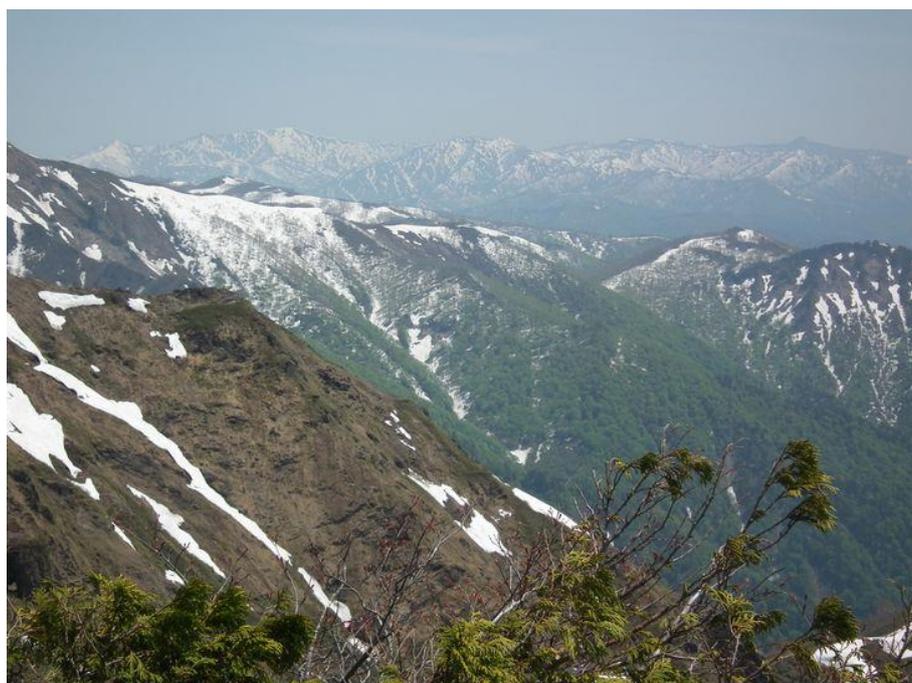


山頂より白毛山から朝日岳を見る。



西黒尾根上部

下：山頂から見る奥利根の山々



久しぶりの山頂
立派な標柱が設置されていた。
天候に恵まれた静かな山頂で展望を楽しむ。



尾瀬至仏山と笠ヶ岳



アズマシャクナゲ